塗料と塗装の情報を満載！

ペイント瓦版II FAX編

ナガヤ塗料株式会社
Paint Kawaraban2010
No.167

〒454-0903　名古屋市中川区柳瀬町1-16-1
TEL:052-361-0224　　FAX:052-353-5234
Email：nagaya-p@sf.starcat.ne.jp
発行：ペイント瓦版編集局
担当：企画販売部　阿部美広

遮熱塗料がグリーン購入法調達品に

【国、地方へ使用拡大に期待】出典：塗料報知（2010.5.12）

高日射反射率塗料（遮熱塗料）が2月、国の平成21年度グリーン購入法特定調達品に採用決定され、この4月から採用が可能になった。国関係および地方自治体の公共工事での使用の拡大が大いに期待される。また、遮熱塗料は22年度の住宅版エコポイントの対象からはずれたが、同制度は次年度以降も続けられる可能性があり、日塗工は遮熱塗料を住宅版エコポイントの対象に追加するよう国に働きかける。さらに日本塗料検査協会は環境省の委託を受け、20年度に続き21年度も各社の遮熱塗料商品（技術）の実証試験を実施。その結果報告書を環境省に提出し、4月26日付で承認された。実証試験結果の概要版が近々に公表される予定だ。

平成13年4月施行のグリーン購入法は環境に配慮した物品を国などが重点的に購入することを促すもの。塗料製品では鉛、クロムなどを含む顔料を配合していない重防食下塗用塗料と低揮発性有機溶剤型（低VOC型）の路面表示用水性塗料（路面表示材協会）の2品目に続く、遮熱塗料の採用となった。

日塗工も遮熱塗料の製品JIS化を進めているが、この採用に向けて屋根用遮熱塗料の日本塗料工業会規格「JPMS27（耐候性屋根用塗料）」を昨年12月に制定した。自主基準ながら業界の遮熱塗料製品の性能・品質を一定水準に保つ規格を定めることで、グリーン購入への受け入れ態勢を整えた。

また、JIS化のため6月中に日本規格協会に原案を提出、来秋ぐらいには公示される見通し。

建築仕上用語集を発刊

【日本建築仕上学会】出典：塗料報知（2010.6.2）

日本建築仕上学会（安達和男会長）は平成22年度通常総会および2010年日本建築仕上学会学会賞・奨励賞授賞式を5月25日午後3時から、東京都港区芝の建築会館ホールで開いた。

冒頭あいさつで安達会長は「昨年は本学会の設立20周年。記念シンポジウム、記念パーティーなどの事業を行い、今年になって記念事業の締めくくりとして建築仕上用語集を発刊した。大変面白い本にでき上がったと自負している。ぜひ後ほどお買い求めいただき、いろいろと役に立てていただきたい。塗装に関することばがたくさんある。1つ紹介すると目やせということばがある。仕上げ塗装面に細かなくぼみができることとある。仕上げの段階の下地や組織に関することを教えてくれる」などと活動を紹介しつつ、あいさつした。

価格：￥2,800―
通常配送無料

弊社運営の情報発信型オンラインショップ　Paint Box（ペイントボックス）
http://www.paint-box.co.jp

ペイント瓦版は、お客様への情報提供の為に弊社が配信しておりますが、希望されない場合には、お手数をお掛け致しますが下記にご記入の上ご返信お願い致します。
貴社名：　　FAX番号：　　FAX　(052)353-5234まで